

## 新型コロナウイルス感染症への対応についての意識調査（第6回）

（2022年12月実施）

（一社）経済社会システム総合研究所（IESS）

経済社会システム総合研究所では、新型コロナウイルス感染症への対応に関して、第6回目となる意識調査を2022年11月28日～12月11日にかけて実施した（前回調査は2022年6月1日～6月14日実施）。

変異を繰り返す新型コロナウイルスにより、7月以降、これまでの規模を上回る第7波の感染が発生したが9月には一服し、政府は、感染防止対策と社会経済活動との両立を目指す「Withコロナに向けた政策の考え方」を決定した（9月8日）。

## &lt;調査結果&gt;

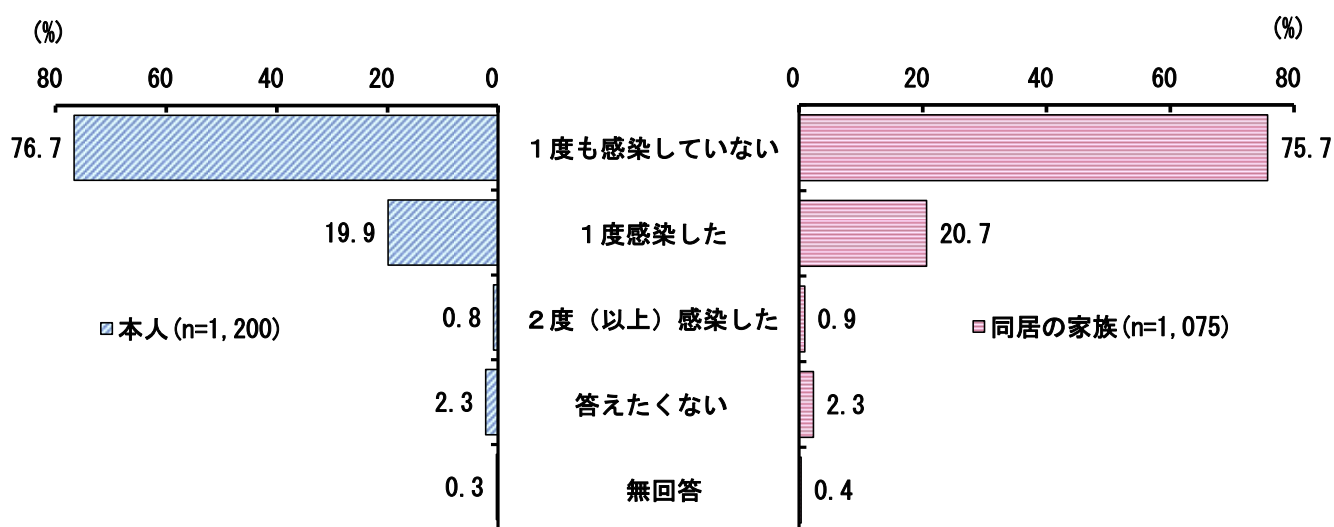
## 1. 新型コロナウイルス感染症の感染状況（回答者自身・同居の家族の感染経験の有無）

……家庭内で回答者自身、同居の家族がともに1度も感染していないのは6割

回答者自身の新型コロナウイルス感染症の感染状況を尋ねたところ、「1度も感染していない」人が77%、「1度もしくは2度（以上）感染した」人が約2割を占めた。

また、回答者の同居の家族（単身世帯を除く）の感染状況については、「1度も感染していない」が76%、「1度もしくは2度（以上）感染した」人が約2割を占めた。

図表1 新型コロナウイルス感染症の感染状況〔回答者自身・同居の家族〕  
（それぞれ1つだけ回答）

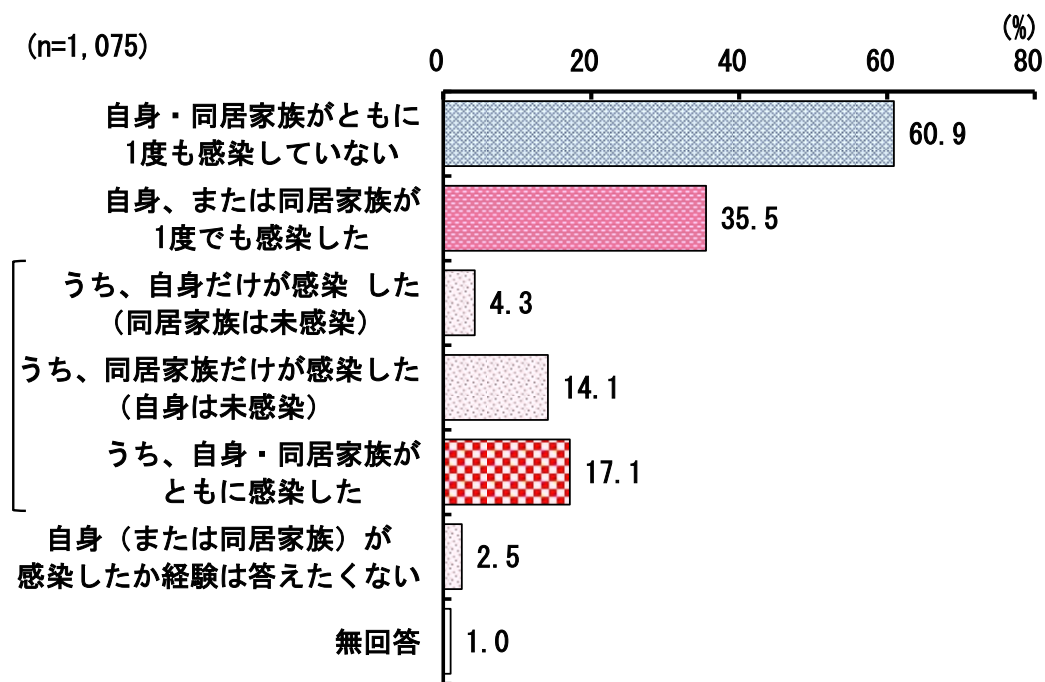


（注）同居の家族は単身世帯を除いている。

家族と同居している人（単身世帯を除く）について、**家庭内の新型コロナ感染症の感染状況**を聞いたところ、「自身・同居家族がともに1度も感染していない」のは61%であった。

他方、「自身、または同居家族が1度も感染した」人は36%であった。このうち、「自身・同居家族がともに感染した」のは全体の17%を占め、家庭内感染がかなり起こった可能性が伺われる。

**図表2 家庭内の新型コロナ感染症の感染状況（自身・同居家族の感染状況）**



(注) 単身世帯を除いている。

男女別では、感染状況にほとんど差は見られなかった。

年齢別では、ワクチン接種率の高い50歳代以上の壮年・高齢層で、「1度も感染していない」が8割を超えた。他方、ワクチン接種率が低い20歳代と30歳代は、「1度も感染していない」が65%台で、「1度もしくは2度（以上）感染した」が3割を超えた。

**図表3 新型コロナウイルス感染症の感染状況〔回答者自身：男女別・年齢別〕  
（1つだけ回答）**

(%)

	回答者数 (人)	1度も感染 していない	1度 感染した	2度(以上) 感染した	答えたく ない	無回答
全体	1,200	76.7	19.9	0.8	2.3	0.3
男性	592	76.4	19.9	0.8	2.4	0.5
女性	608	77.0	19.9	0.8	2.1	0.2
15～19歳	74	67.6	25.7	1.4	5.4	—
20～29歳	148	65.5	29.7	2.7	2.0	—
30～39歳	187	65.8	30.5	0.5	2.7	0.5
40～49歳	221	75.6	20.4	1.8	2.3	—
50～59歳	186	81.2	17.2	—	1.6	—
60～69歳	220	83.6	13.6	—	1.8	0.9
70～79歳	164	90.2	7.3	—	1.8	0.6

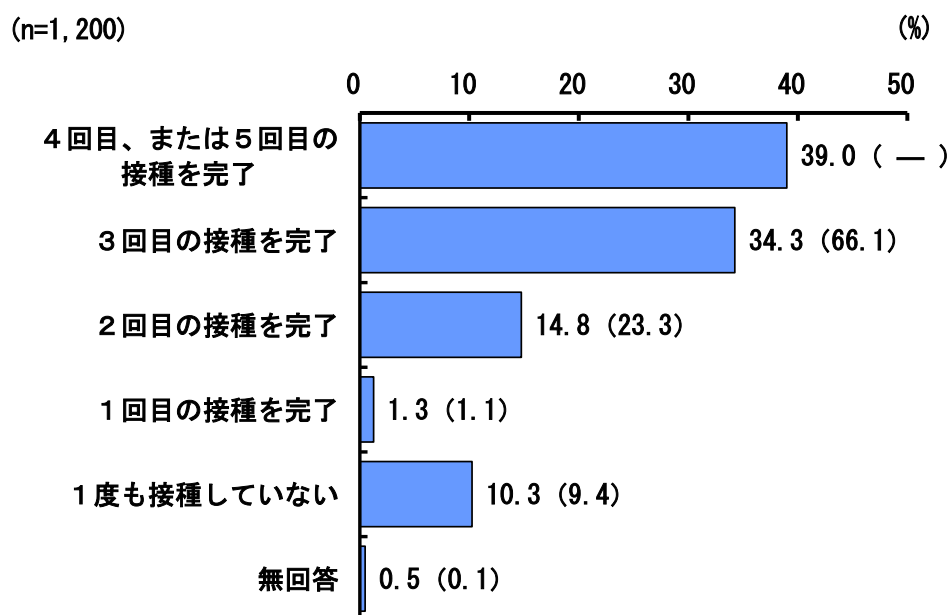
## 2. コロナワクチンの接種回数

…… 4回目、または5回目の接種を完了がほぼ4割

コロナワクチンの接種回数は、「4回目、または5回目の接種を完了した」が39%、「3回の接種を完了した」は34%であった。「有効なワクチン接種証明」の発行を受ける際の条件となる3回以上の接種を完了した人は7割強であった。

他方、ワクチンを「1度も接種していない」人が1割を占めた。

図表4 コロナワクチンの接種回数(1つだけ回答)



(注) ( )内は前回22年6月調査の結果。「4回目、または5回目の接種を完了」は選択肢がない。

ワクチンの接種回数に、**男女別**の差はあまり見られなかった。  
**年齢別**には、20歳台から年齢層が高くなるほど、接種を多く行っていることが分かる。  
 他方、20歳代をみると「1度も接種していない」が18%と高かった。

**図表5 コロナワクチンの接種回数〔男女別・年齢別〕**  
 (1つだけ回答)

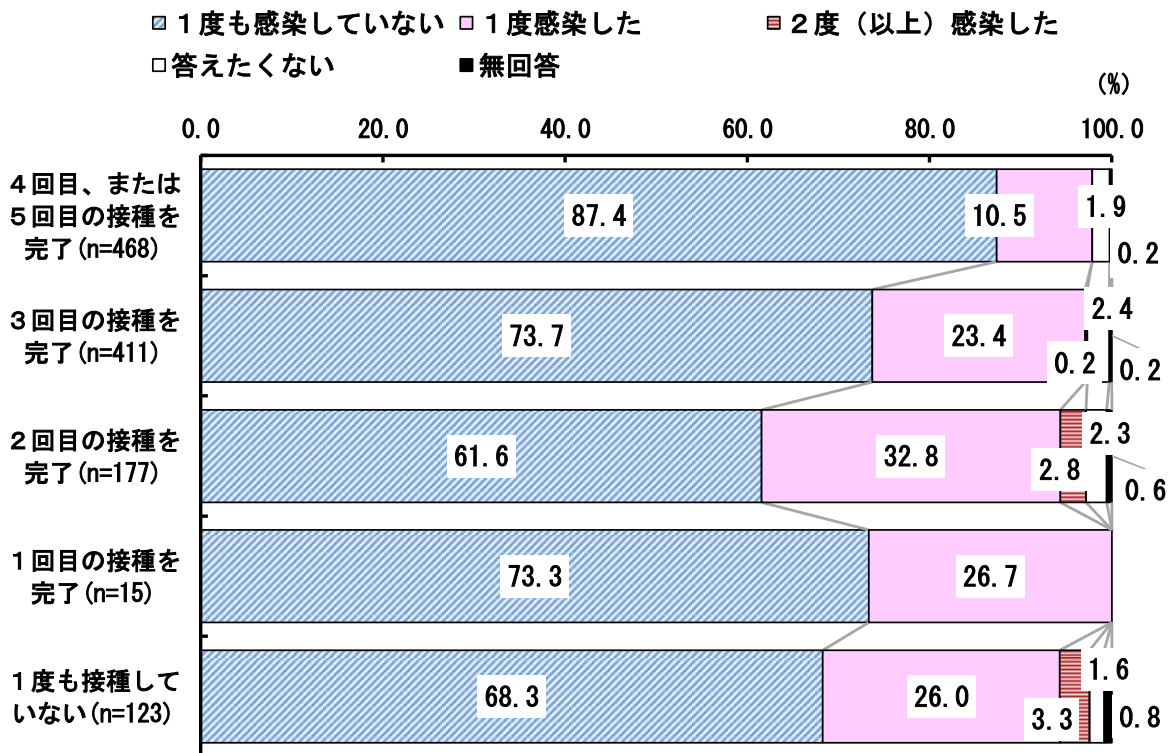
(%)

	回答者数 (人)	4回目、 または5 回目の接 種を完了	3回の接 種を完了 した	2回の接 種を完了 した	1回目の 接種が 終わった	1度も 接種して いない	無回答
全体	1,200	39.0	34.3	14.8	1.3	10.3	0.5
男性	592	37.0	36.3	15.2	1.0	10.1	0.3
女性	608	41.0	32.2	14.3	1.5	10.4	0.7
15～19歳	74	13.5	41.9	33.8	—	9.5	1.4
20～29歳	148	10.1	39.2	31.1	0.7	18.2	0.7
30～39歳	187	18.2	43.3	21.4	1.1	15.0	1.1
40～49歳	221	22.2	48.4	19.5	0.5	9.5	—
50～59歳	186	40.9	36.6	8.1	2.2	12.4	—
60～69歳	220	66.4	22.7	2.7	1.8	5.9	0.5
70～79歳	164	84.1	9.8	1.2	1.8	2.4	0.6

コロナワクチンの接種回数と新型コロナ感染症の感染状況との関係を見ると、ワクチンの接種回数が多い人ほど「1度も感染していない」割合が高い傾向がみられる。

「4回目、または5回目の接種を完了した」人は、その87%が「1度も感染していない」のに対し、「1度も接種していない」人では68%であった。

図表6 新型コロナ感染症の感染状況  
〔コロナワクチンの接種回数別〕



(注) ワクチン接種無回答は省略。( )内は回答者数。

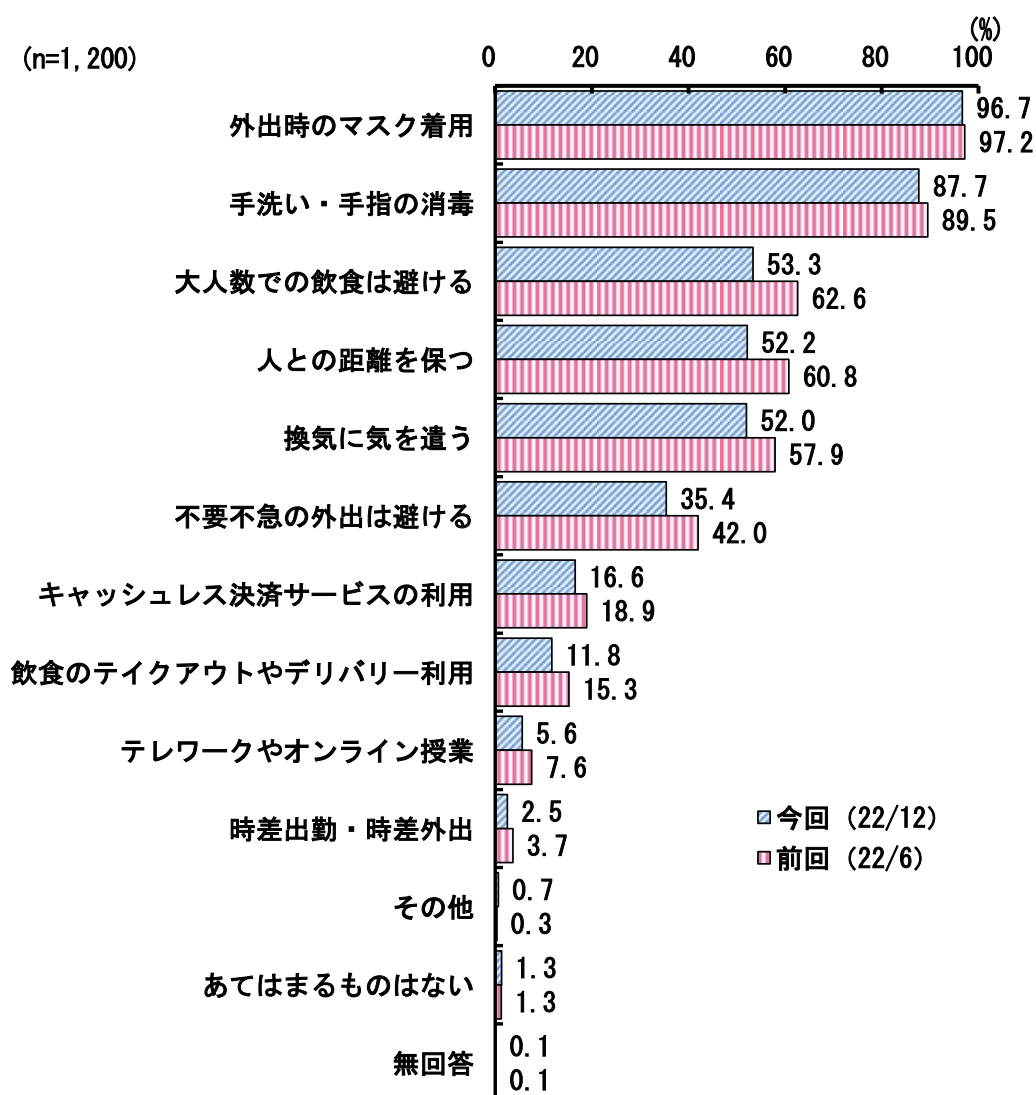
### 3. 日常生活での感染対策への取組み

……「大人数での飲食は避ける」は前回に比べ 10 ポイント近く低下

コロナへの対応として日常生活で継続している感染対策としては、「外出時のマスク着用」「手洗い・手指の消毒」が 9 割前後を占めた。また、「大人数での飲食は避ける」「人との距離を保つ」「換気に気を遣う」も 5 割を超えた。

前回と比べると、すべての項目で「継続している」との回答割合が低下した。特に、「大人数での飲食は避ける」「人との距離を保つ」は、それぞれ 10%ポイント弱低下した。

図表 7 日常生活で継続している感染対策  
(いくつでも回答、降順)



男女別にみると、「外出時のマスク着用」では男女とも高水準で、差がみられなかったが、「手洗い・手指の消毒」「大人数での飲食は避ける」「人との距離を保つ」「換気に気を遣う」「不要不急の外出は避ける」の5項目では、女性が男性よりも高かった。

年齢別にみると、「外出時のマスク着用」や「手洗い・手指の消毒」は各世代で高い水準となった。また、「大人数での飲食は避ける」「人との距離を保つ」「換気に気を遣う」「不要不急の外出は避ける」の4項目は、若年層に比べ壮年・高齢層で高かった。

図表8 日常生活で継続している感染対策〔男女別・年齢別〕  
(いくつでも回答、降順)

(%)

	外出時のマスク着用	手洗い・手指の消毒	避ける大人数での飲食は	人との距離を保つ	換気に気を遣う	避ける不要不急の外出は	決済サービスの利用	飲食のテイクアウトやデリバリー利用	オンライン授業やテレワーク	時差出勤・時差外出	その他	あてはまるものはない	無回答
全体	96.7	87.7	53.3	52.2	52.0	35.4	16.6	11.8	5.6	2.5	0.7	1.3	0.1
男性(592)	95.6	83.4	49.0	48.3	46.6	29.7	14.0	9.5	6.9	3.4	0.7	1.7	0.2
女性(608)	97.7	91.8	57.6	55.9	57.2	41.0	19.1	14.0	4.3	1.6	0.7	1.0	—
15～19歳(74)	93.2	81.1	36.5	39.2	35.1	23.0	8.1	6.8	6.8	—	1.4	2.7	—
20～29歳(148)	92.6	75.7	33.1	33.1	39.9	23.0	14.2	7.4	6.8	2.7	0.7	3.4	0.7
30～39歳(187)	95.2	86.1	48.1	49.7	50.8	26.2	22.5	15.5	7.5	4.8	—	2.7	—
40～49歳(221)	96.4	89.6	50.2	51.6	54.3	30.8	24.9	17.2	5.4	3.2	0.9	0.9	—
50～59歳(186)	96.8	88.2	59.1	55.4	51.6	34.9	18.8	12.4	9.1	3.8	1.1	1.1	—
60～69歳(220)	99.5	92.7	64.5	57.7	58.2	45.5	9.1	9.5	3.6	0.9	0.5	—	—
70～79歳(184)	100.0	93.3	67.7	67.7	61.0	56.1	12.2	8.5	0.6	0.6	0.6	—	—

(注) ( ) 内は回答者数。



回答者自身の新型コロナの感染状況別にみると、感染経験の無い人の方が、感染経験のある人より、感染対策を継続している割合が高いという傾向がみられた。

コロナワクチンの接種回数別にみると、接種回数の多い人の方が、接種回数の少ない人より、感染対策を継続している割合が高いという傾向がみられた。特に、「1度も接種していない」人の感染対策の取組みは平均をかなり下回っている。

**図表9 日常生活で継続している感染対策**  
**〔新型コロナの感染状況別・コロナワクチン接種回数別〕**  
**(いくつでも回答、降順)**

(%)

	外出時のマスク着用	手洗い・手指の消毒	避ける 大人数での飲食は	人との距離を保つ	換気に気を遣う	避ける 不要不急の外出は	決済 キャッシュレスの利用	飲食の デリバリー利用 アウトや	テレ ワークや オンライン 授業	時差 出勤・時差 外出	その他	あてはまるものはない	無回答
全体	96.7	87.7	53.3	52.2	52.0	35.4	16.6	11.8	5.6	2.5	0.7	1.3	0.1

**〔新型コロナの感染状況〕**

感染無 (920)	97.0	88.9	56.2	55.2	52.8	38.8	17.0	12.5	5.3	2.7	0.9	1.2	0.1
感染有 (249)	96.8	83.9	42.6	40.2	48.6	22.5	15.7	8.8	6.4	1.6	0.0	0.4	0.0

**〔コロナワクチン接種回数〕**

4～5回 (468)	98.9	91.7	62.8	60.0	60.3	45.1	14.7	13.7	4.9	2.8	0.9	0.0	0.0
3回 (411)	98.1	91.7	52.3	49.4	47.0	29.0	20.4	10.2	6.8	2.2	0.2	0.7	0.0
2回 (177)	94.4	80.8	40.7	45.2	49.2	25.4	14.7	10.2	4.5	2.8	1.7	2.3	0.0
1回 (15)	93.3	93.3	66.7	46.7	46.7	53.3	6.7	6.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0
0回 (123)	88.6	70.7	38.2	42.3	43.1	31.7	14.6	12.2	4.9	1.6	0.0	6.5	0.8

(注1) 感染無は「1度も感染したことがない」と回答した人。感染有は「1度感染した」「2度(以上)感染した」と回答した人の合計。「答えたくない」「無回答」は省略。( )内は回答者数。

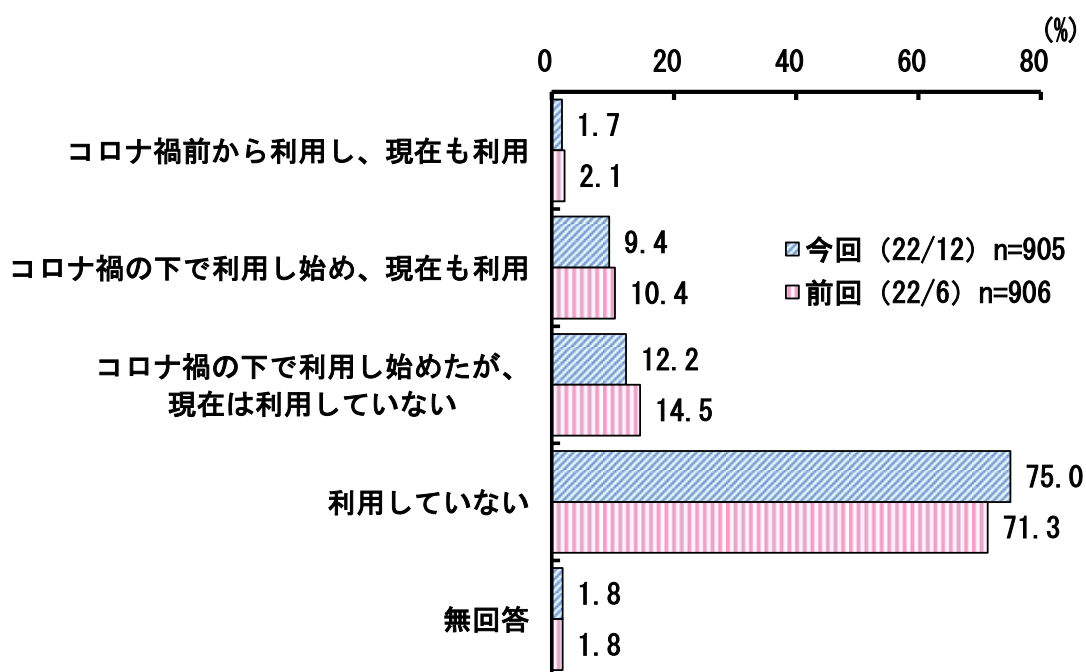
(注2) ワクチン接種無回答は省略。( )内は回答者数。

#### 4. テレワーク、オンライン授業の利用(実施)状況

……テレワーク、オンライン授業の利用を継続している人が減少

テレワークやオンライン授業の利用(主婦、無職、職業無回答を除く)は、「コロナ禍前から、もしくはコロナ禍の下で利用し始め現在も利用」との回答が合わせて11%(13%)と前回に比べ減少した。「コロナ禍の下で利用し始めたが、現在は利用していない」が12%(15%)となった。

図表 10 テレワーク、オンライン授業等の利用(実施)状況  
(1つだけ回答)



(注) 主婦、無職、職業無回答を除く。

年齢別にテレワーク、オンライン授業の利用状況を見ると、10 歳代では、学校で対面授業が再開されたこともあり、「コロナ禍の下で利用し始めたが現在は利用していない」との回答が 47%と他の世代に比べて高かった。20 歳代では、「コロナ禍の下で利用し始め、現在も利用している」が 16%と高かった。

図表 11 テレワーク、オンライン授業の利用状況〔年齢別〕  
(1つだけ回答)

(%)

	回答者数 (人)	コロナ禍前 から利用 し、現在も 利用	コロナ禍の 下で利用し 始め、現在 も利用	コロナ禍の 下で利用し 始めたが、 現在は利用 していない	利用して いない	無回答
全体	905	1.7	9.4	12.2	75.0	1.8
15～19 歳	71	—	9.9	46.5	42.3	1.4
20～29 歳	141	2.8	16.3	20.6	60.3	—
30～39 歳	162	—	10.5	11.7	77.2	0.6
40～49 歳	189	2.1	6.9	7.4	81.0	2.6
50～59 歳	157	1.9	10.8	6.4	77.7	3.2
60～69 歳	132	2.3	4.5	3.0	87.9	2.3
70～79 歳	53	1.9	3.8	1.9	90.6	1.9

(注)主婦、無職、職業無回答を除く。

**職業別**にテレワーク、オンライン授業の利用状況をみると、農林漁業、管理職、事務・技術職で「コロナ禍の下で利用し始め、現在も利用している」人が1割以上を占め、他の職業よりも高かった。

学生は、「コロナ禍前から、もしくはコロナ禍の下で利用し始め現在も利用」との回答が合わせて2割弱と高かったが、「コロナ禍の下で利用し始めたが、現在は利用していない」が5割弱を占めた。

**図表 12 テレワーク、オンライン授業の利用状況〔職業別〕**  
(1つだけ回答)

(%)

	回答者数 (人)	コロナ禍前 から利用 し、現在も 利用	コロナ禍の 下で利用し 始め、現在 も利用	コロナ禍の 下で利用し 始めたが、 現在は利用 していない	利用して いない	無回答
全体	905	1.7	9.4	12.2	75.0	1.8
農林漁業	14	—	14.3	—	85.7	—
自営・ 商工業	132	1.5	7.6	3.0	85.6	2.3
自由業	26	3.8	7.7	—	80.8	7.7
管理職	45	8.9	13.3	11.1	66.7	—
事務・ 技術職	247	2.4	16.2	13.0	67.6	0.8
労務・ 技能職	136	—	3.7	5.9	86.8	3.7
パート・ アルバイト	211	0.5	1.9	7.6	88.6	1.4
学 生	94	1.1	17.0	47.9	33.0	1.1

(注)主婦、無職、職業無回答を除く。

## 5. 1年前と比べて増やした活動、減らした活動

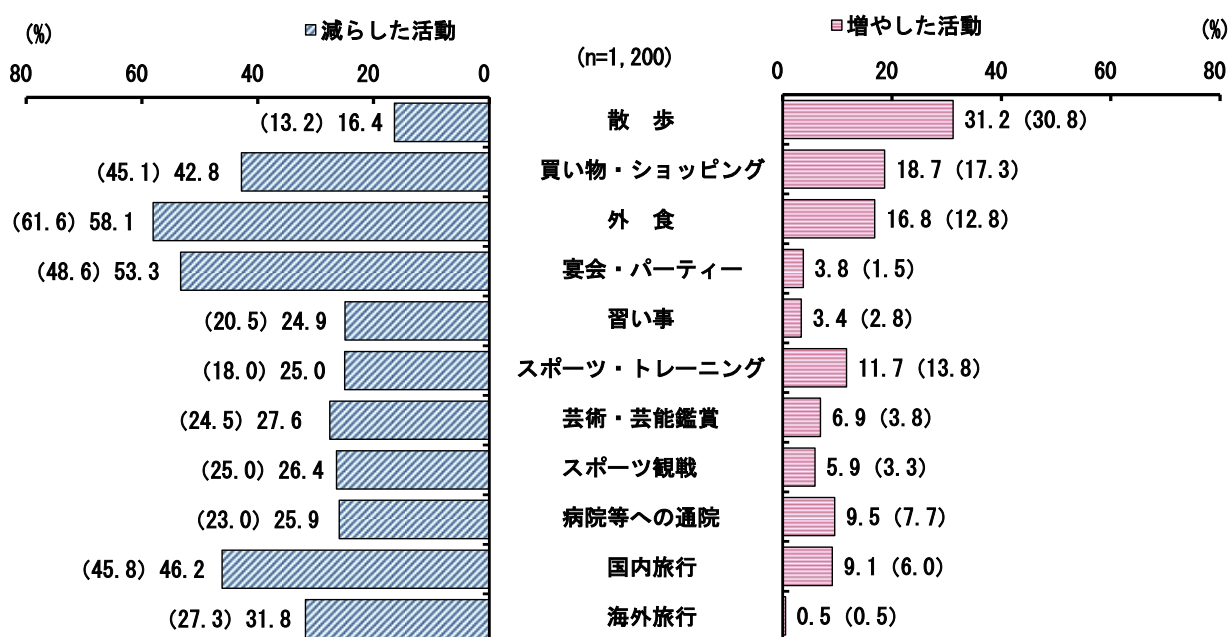
……ほとんどの活動で、「減らした」とする回答が「増やした」を上回った

1年前と比べて、減らした活動については、外食が最も高く、宴会・パーティー、国内旅行、買い物・ショッピングなどが続いた。

他方、1年前と比べて、増やした活動については、散歩が最も高く、買い物・ショッピング、外食、スポーツ・トレーニング、などが続いた。

ほとんどの活動で、1年前と比べて減らしたとする回答が増やしたとする回答を上回った。

図表 13 1年前と比べて増やした（減らした）活動  
(いくつでも回答)



(注) ( )内は前回 22 年 6 月調査の結果。

## 6. 今後増やそうと思う活動、減らそうと思う活動

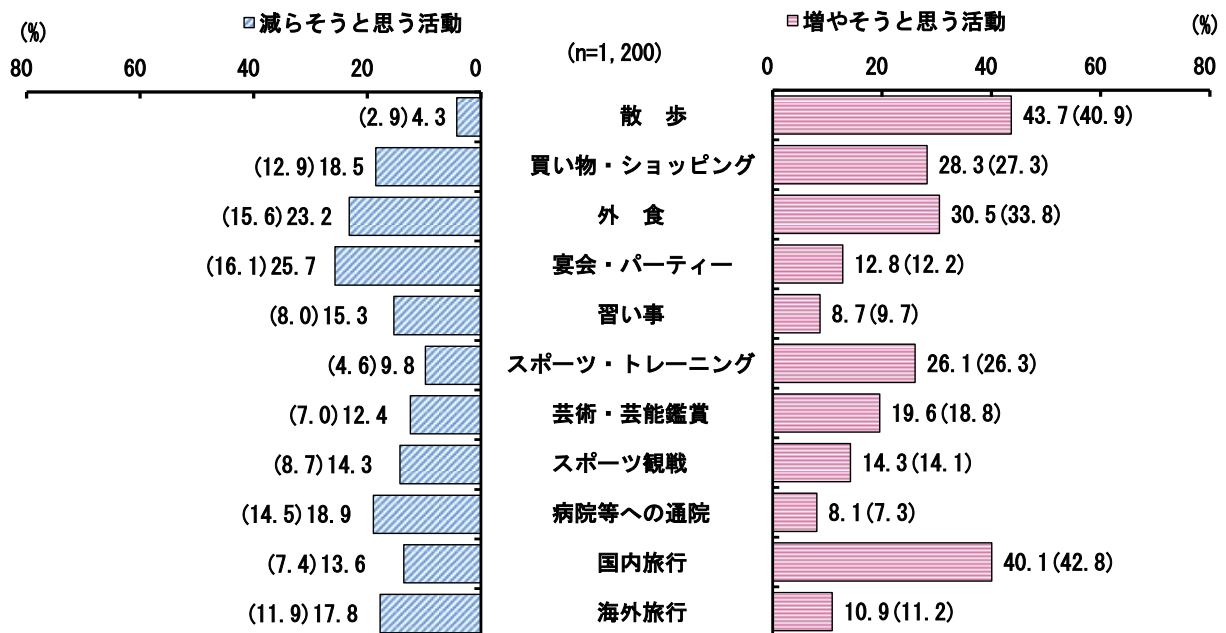
……ほとんどの活動で、増やそうと思うが減らすを上回った

今後増やそうと思う活動について尋ねたところ、散歩が最も高く、国内旅行、外食、買い物・ショッピング、スポーツ・トレーニングが続いた。

今後減らそうと思う活動としては、宴会・パーティー、外食、病院等への通院、買い物・ショッピング、海外旅行などが挙げられた。

多くの活動で、今後、増やそうと思うとする回答が減らそうと思うを上回った。

図表 14 今後増やそうと思う、減らそうと思う活動  
(いくつでも回答)



(注) ( )内は前回 22 年 6 月調査の結果。

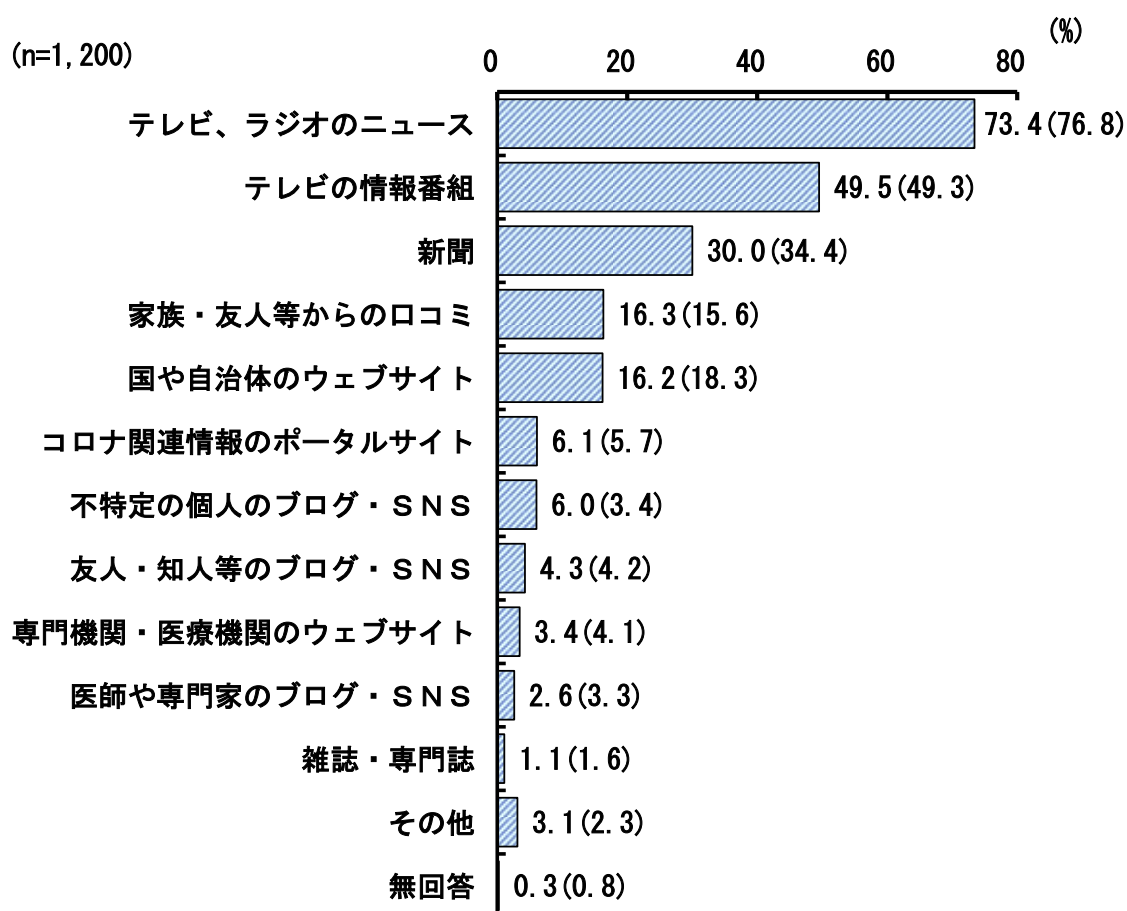
## 7. コロナ関連の情報の入手方法

……マスメディア(テレビ、ラジオのニュース、テレビの情報番組、新聞)が上位

日頃のコロナ関連の情報の入手方法としては、テレビ、ラジオのニュースが最も高く、73.4%を占め、テレビの情報番組、新聞がそれに続いた。家族・友人等からの口コミ、国や自治体のウェブサイトも1割を上回った。

全体としてみると、コロナ関連の情報収集手段として、ブログ・SNSのウエイトは低く、マスメディアの利用が中心となっている。

図表 15 コロナ関連の情報入手方法  
(3つまで回答、降順)



(注) ( )内は前回 22 年 6 月調査の結果。

男女別では、男性、女性に大きな違いはなかった。

年齢別にみると、壮年・高齢層では、テレビ・ラジオのニュース、情報番組、新聞のウエイトが高く、10歳代、20歳代は、ブログ・SNSの利用が他世代より高かった。また、10歳代では家族・友人等からの口コミの利用が3割を占めた。

図表 16 コロナ関連の情報入手方法〔男女別・年齢別〕  
(3つまで回答、降順)

(%)

	テレビ、ラジオのニュース	テレビの情報番組	新聞	家族・友人等からの口コミ	国や自治体のウェブサイト	ポータル関連サイトの情報	ブログ・SNSの個人 SNS	友人・知人等の SNS	専門機関・医療機関のウェブサイト	医師や専門家の SNS	雑誌・専門誌	その他	無回答
全体	73.4	49.5	30.0	16.3	16.2	6.1	6.0	4.3	3.4	2.6	1.1	3.1	0.3
男性 (592)	71.5	43.8	32.9	15.2	16.0	6.6	6.4	4.4	3.4	3.0	1.4	3.0	0.2
女性 (608)	75.3	55.1	27.1	17.4	16.3	5.6	5.6	4.1	3.5	2.1	0.8	3.1	0.3
15～ 19歳 (74)	55.4	48.6	6.8	31.1	12.2	8.1	17.6	17.6	2.7	1.4	—	4.1	—
20～ 29歳 (148)	54.7	43.9	8.8	18.2	14.9	6.8	17.6	8.8	4.7	6.1	2.0	6.1	—
30～ 39歳 (187)	62.6	45.5	13.4	16.6	19.3	9.1	9.1	4.3	6.4	3.7	0.5	5.3	—
40～ 49歳 (221)	73.3	50.2	24.4	13.1	20.4	7.2	2.3	2.3	4.1	2.7	2.3	3.2	0.5
50～ 59歳 (186)	79.6	52.7	34.4	15.6	17.2	4.8	4.3	3.2	4.3	3.2	1.1	2.7	—
60～ 69歳 (220)	86.4	54.5	45.9	11.8	16.8	4.5	1.4	1.4	0.5	0.9	0.5	0.9	—
70～ 79歳 (164)	86.6	48.2	59.8	18.9	7.9	3.0	—	1.8	1.2	—	0.6	0.6	1.2



## <調査方法>

- 対象地域：全国
- 対象者：15～79歳の男女個人1,200人（1地点6人×200地点）。
- サンプリング：住宅地図データベースから世帯を抽出し、母集団（住民基本台帳）の性別、年齢別、居住地別の分布に合わせて個人を割り当て
- 調査期間：〔開始〕2022年11月28日(月)～〔終了〕12月11日(日)：14日間
- 調査手法：訪問留置調査（調査員が対象者を個別訪問して回答を依頼、1,200人回収するまで継続）
- 調査属性：性・年齢、職業（本人・世帯主）、年収（世帯・個人）、未婚、学歴、家族形態、等
- 実査会社：株式会社日本リサーチセンター

## <回答者の分布（居住地域、性別、年齢別）>

### 《居住地域》

（上段：回答者数（人）／下段：構成比（%））

全体	北海道・東北	関東	中部・北陸	近畿	中国・四国・九州
1,200	132	444	192	192	240
100.0	11.0	37.0	16.0	16.0	20.0

### 《性別》

（上段：回答者数（人）／下段：構成比（%））

全体	男性	女性
1,200	592	608
100.0	49.3	50.7

### 《年齢別》

（上段：回答者数（人）／下段：構成比（%））

全体	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳
1,200	74	148	187	221	186	220	164
100.0	6.2	12.3	15.6	18.4	15.5	18.3	13.7

## <引用について>

本調査の結果を引用される際は、出典として（一社）経済社会システム総合研究所と明記されたい。

一般社団法人 経済社会システム総合研究所

【所在地】東京都千代田区麹町3-5-2 ビュレックス麹町9階（〒102-0083）

【電話】03-5216-7311（代表）

【URL】<https://iess.or.jp>